

第13回 成人発達障害支援学会高知大会

市民公開講座

参加
無料

お申し込みなしで
参加いただけます

日時 **9月6日(日) 13:40～14:40**

会場 高知市文化プラザかるぽーと 高知市九反田2番1号



©Tetsuo Kashiwada

想像と創造

～すべてのイノチに
優しい世界へ～

映画監督

安藤 桃子

MOMOKO ANDO

講師紹介

1982年東京都生まれ。高校時代よりイギリスに留学し、ロンドン大学芸術学部を卒業。その後ニューヨークで映画作りを学び、助監督を経て2010年「カケラ」で監督・脚本デビュー。14年に自ら書き下ろした長編小説「0.5ミリ」を映画化。同作で報知映画賞作品賞、毎日映画コンクール脚本賞、上海国際映画祭最優秀監督賞などを受賞し国内外で高い評価を得る。

「0.5ミリ」の撮影を機に高知県に移住。21年には初のエッセイ集「ぜんぶ愛。」を上梓。23年、映画を通じて心と文化を伝える劇場「キネマミュージアム」を高知市中心市街地にオープン、代表を務める。

19年からはNPO地球のこどものメンバーとして、食育、自然、農を通じ、優しい地域の地場づくりをスタート。同NPOの活動として「すべてのイノチにやさしい(happiness for all living beings)」をテーマに、子ども達と地域を舞台にした映画作りのワークショップ「地球のこどもビジョン」や、映画鑑賞教育プログラム「キネマスペースギャザリング」を立ち上げ、学校や大学にてボランティアで授業を行っている。

23年からは龍馬祈願映画祭も開催している。

26年5月には、「第18回ベストマザー賞2026」芸術部門を受賞。一児の母。

お問い合わせ

第13回成人発達障害支援学会高知大会運営事務局 email:wh2220@cronos.ocn.ne.jp

後援：高知県、高知市